



# Mint Club

ミントクラブ



造 币 局

## 貨幣セット



鉄腕アトム誕生記念貨幣セット・同ブルーフ貨幣セット



ミッキーマウス2003ブルーフ貨幣セット



2003プロ野球セ・パ優勝記念貨幣セット



ハローキティ誕生30周年2004貨幣セット・同ブルーフ貨幣セット



プロ野球誕生70年ブルーフ貨幣セット



世界文化遺産貨幣セット（紀伊山地の霊場と参詣道）

## ミントクラブについて

このミントクラブは、貨幣に関する各種情報をお知らせする目的で作成している季刊誌で、平成14年2月に第1号を発刊し、平成17年3月には第12号を発刊いたしました。

今回のミントクラブは、平成16年度に貨幣セット又は金属工芸品を多数ご購入いただいた皆様に送付させていただいております。

造幣局は、平成15年4月の独立行政法人化以降、皆様のご支援により順調な業績をあげつつ3年目を迎えることができました。

造幣局では独立行政法人化に際し、皆様のニーズに的確に対応するため、貨幣セットにつきましては、時代や世代を超えて国民の間に流行しているキャラクターやスポーツをテーマとした貨幣セットなど、新しい発想による貨幣セットの開発に取り組みました。金属工芸品においても、勲章製造技術を維持・向上させるために、ニーズに応じた高付加価値製品や製品の多様化、高品質化を推進しています。

平成15年4月以降造幣局が販売しました、新製品としての貨幣セット及び金属工芸品の主なものを以下にご紹介させていただきます。

今後も皆様に喜んでいただけるより良い製品作りを目指しておりますので、ご理解ご支援のほどよろしくお願いいたします。

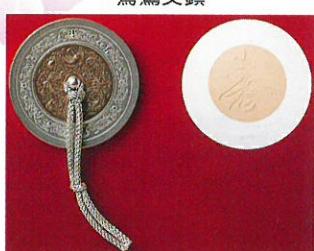
## 金属工芸品



平成大判  
聖徳太子肖像メダル



能楽七宝章牌（能・狂言）



鴛鴦文鎮



和絆  
聖徳太子肖像メダル

## 世界文化遺産（紀伊山地の霊場と参詣道） 貨幣セットについて

ユネスコ世界遺産条約に基づき登録された世界遺産は、すべての人々が共有し、未来の世代に引き継いでいくべき宝物です。

紀伊山地の霊場と参詣道が平成16年7月7日に第28回世界遺産委員会（中国蘇州）において登録されました。

「紀伊山地の霊場と参詣道」は、真言密教の根本道場である「高野山」、熊野信仰の中心地である「熊野三山」、修驗道の拠点である「吉野・大峯」の三霊場及びそれらを結ぶ「参詣道」から構成されており、所在地は、和歌山、三重、奈良の3県で合計29市町村にまたがっています。

また、造幣局では世界遺産として登録されたことを記念して貨幣セットを販売することいたしましたが、今回の貨幣セットは、紀伊山地の霊場と参詣道の立体感あふれる景観をお楽しみいただくために、新たに取り入れた簡易型立体スコープ及びフォトカード（3Dカラー写真20カット）を収納しています。

### 霊場「高野山」

「吉野・大峯」の西南西約30kmに位置し、空海が唐からもたらした真言密教の山岳修行道場として816年に創建した「金剛峯寺」を中心とする霊場です。「金剛峯寺」の伽藍は、真言密教の教義に基づき本堂と多宝塔を組み合わせた独特のもので、全国の真言宗寺院における伽藍の規範となっています。また、「丹生都比売神社」の祭神は、高野山一体の地主神で、空海にこの地を譲った神と伝えられ、「金剛峯寺」の鎮守として祀られたものです。

貨幣セットには、金剛峯寺伽藍地区、金剛峯寺不動堂、金剛峯寺大門、金剛三昧院多宝塔、金剛峯寺徳川家靈台、丹生都比売神社樓門、慈尊院弥勒堂、丹生官省符神社本殿のフォトカードが同封されています。

### 霊場「熊野三山」

紀伊山地の南東部にあり、相互に20~40kmの距離を隔てて位置する「熊野本宮大社」、「熊野速玉大社」、「熊野那智大社」の三つの神社と「青岸渡寺」及び「補陀洛山寺」の二つの寺院からなっています。三つの神社はもともと個別に自然崇拜の起源を持っていたと考えられますが、10世紀後半

は他の二社の主祭神を相互に合祀するようになり、以来「熊野三山」あるいは「熊野三所権現」と呼ばれ、多くの皇族・貴族の崇敬を集めようになりました。「青岸渡寺」及び「補陀洛山寺」は、「熊野那智大社」と一体となって発展してきた寺院で、神仏習合の形態をよく保っています。

貨幣セットには、熊野本宮大社、熊野速玉大社、熊野那智大社、青岸渡寺、那智大滝のフォトカードが同封されています。

### 霊場「吉野・大峯」

紀伊山地の最北部にあり、三霊場の中で最も北に位置する。農耕に不可欠の水を支配する山あるいは金などの鉱物資源を産出する山として崇められた「金峯山」を中心とする「吉野」の地域と、その南に連続する山岳修行の場である「大峯」の地域からなる。修驗道の中心的聖地として発展し、10世紀の中頃には日本第一の霊山として中国にもその名が伝わるほどに崇敬を集めようになりました。日本中から多くの修験者が訪れ、「吉野・大峯」を規範として、全国各地に山岳霊場が形成されてきました。

貨幣セットには、吉野水分神社、金峯山寺、吉水神社のフォトカードが同封されています。

### 参詣道

三霊場に対する信仰が盛んになるにつれて形成され、整備された「大峯奥駈道」、「熊野参詣道」、「高野山町石道」と呼ばれる三つの道です。これらの道は、人々が下界から神仏の宿る淨域に近づくための修行の場であり、険しく清浄な自然環境のなかに今日まで良好な状態で残り、沿道の山岳・森林と一緒にとなった文化的景観を形成しています。「大峯奥駈道」は、「吉野・大峯」と「熊野三山」の二大霊場を結ぶ山岳道で、修驗道の最も重要な修行の場です。「熊野参詣道」は、「熊野三山」に参詣する道で、京都方面からの参詣のために最も頻繁に使われた「中辺路」、「高野山」との間を結ぶ「小辺路」、紀伊半島の南部の海沿いを行く「大辺路」、伊勢神宮との間を結ぶ「伊勢路」からなっています。「高野山町石道」は、一町ごとに町石と呼ばれる石製道標が立つ道で、高野山下の慈尊院から高野山奥院にかけて空海が開設した参詣道です。

貨幣セットには、大峯奥駈道、熊野参詣道中辺路、熊野参詣道伊勢路、高野山町石道のフォトカードが同封されています。

# 桜の通り抜けについて



今年の桜の通り抜けは、4月13日(水)から19日(火)までの期間開催いたしましたところ、天候と桜の開花時期にも恵まれ入場者数は1,147,000人となり、通り抜け入場者の記録が残る中で最多である昭和34年度を上回る入場者数となりました。

この入場者記録は、下表からおわかりいただけるように46年ぶりに更新する記録的な人出となり、このように多くの皆様がご来場いたきましたことに感謝いたします。

桜の通り抜け期間中の観桜者数ベスト10

順位	年 度	期 間	人 数
第1位	平成17年	4月13日(水)～19日(火)	1,147,000人
2	昭和34年	4月15日(水)～21日(火)	1,061,780人
3	平成5年	4月14日(水)～20日(火)	1,011,000人
4	平成4年	4月14日(火)～20日(月)	959,000人
5	昭和54年	4月19日(木)～25日(水)	958,338人
6	平成9年	4月17日(木)～23日(水)	930,000人
7	平成8年	4月18日(木)～24日(水)	925,000人
8	昭和50年	4月17日(木)～23日(水)	914,759人
9	平成16年	4月 8日(木)～14日(水)	907,000人
10	昭和53年	4月18日(火)～24日(月)	897,272人



## 平成17年桜の通り抜け貨幣セット、桜の通り抜けメダルのご案内

このたび、桜の通り抜け期間中の会場で販売、ハガキ等による申込みを行いました「桜の通り抜け貨幣セット」及び「桜の通り抜けメダル」についてお買い忘れ、追加の希望等がございましたら若干の在庫がございますので以下の申込み要領によりご案内させていただきます。

なお、数量に限りがありますので、お申込みいただいた方全員にご購入していただけない場合もあります。予めご承知おきください。



### 貨幣セット申込要領

- 同封の申込はがきに必要事項をご記入のうえお申込みください。  
後日、造幣局から払込用紙を送付いたします。
- 価格は、1セット当たり1,800円（税込み）、送料は別途必要です。
- お申込みは、7月22日（金）までに必着でお願いします。

### 送料

大阪府350円、東京都内450円、北海道600円、東北500円、関東・信越450円 中部・北陸400円、関西350円、中国・四国400円、九州450円、沖縄350円

### メダル申込要領

- 申込先  
ハガキ表 〒530-0043 大阪市北区天満1-1-79  
造幣局 通り抜けメダル係  
1) メダルの種類（金、銀、銅）及び数量  
2) 氏名（フリガナ）  
3) 電話番号  
4) お客様コード（造幣局に登録のある方のみご記入ください。）  
5) 郵便番号  
6) 住所（フリガナ）
- 仕様  
金メダル 直径40mm、重さ約95g、販売価格 300,000円（消費税、送料込み）  
銀メダル 直径55mm、重さ約135g、販売価格 18,000円（消費税、送料込み）  
銅メダル 直径55mm、重さ約110g、販売価格 5,000円（消費税、送料込み）
- お申込みは、7月22日（金）までに必着でお願いします。
- お支払方法 当局発行の払込用紙を7月下旬頃から順次発送します。  
お届けは、8月中旬頃になる見込みです。

## 「造幣局IN盛岡」の開催について

造幣局では、多くの皆様に当局の行っている事業や貨幣に対する理解を深めていただきため、ジャパンエキスポ及び造幣東京フェア等において造幣事業に関する展示を継続的に行ってきました。

造幣局INというイベントについては、ジャパンエキスポに替わるものとして平成11年2月の「造幣局IN熊本」から継続的に全国各地で開催しているものです。(6日間程度)

本年は7月21日(木)~26日(火)までの間、岩手県盛岡市の「パルクアベニュー・カワトク」で開催を予定しています。

展示内容は、珍しい大判・小判などの古銭や造幣事業に関連した貴重な品々を展示するとともに、貨幣の製造工程、勲章等を実物や写真パネルによりわかりやすく紹介します。

また、当地での開催を記念した貨幣セットも販売する予定です。

お近くにお越しの際には是非お立ち寄りください。

### 造幣局 IN 静岡



(開催実績)

開催県	開催時期	場所
熊本	平成11年2月	鶴屋百貨店
名古屋	平成12年2月	松坂屋名古屋店南館
金沢	平成12年10月	香林坊アトリオ
福岡	平成13年2月	福岡天神・大丸西館
高松	平成14年2月	高松天満屋
仙台	平成14年5月	仙台ビブレ
岡山	平成15年2月	天満屋岡山店
札幌	平成15年8月	さっぽろ東急
福井	平成16年3月	西武百貨店だるまや西武
鳥栖	平成16年7月	ジョイフルタウン鳥栖
静岡	平成17年1月	松坂屋静岡店

## 造幣博物館所蔵・外國章牌紹介 13



A | B



A。ロオトリンゲン公カアル・アレクサンダア肖像牌、表1778年ウイン造幣局製。錫と鉛の合金。直徑47mm。重量38.27g。純い白銀色で壓寫打放しで、着色もニス掛も無い。此の地金は變色せず、又着色もしにくいからである。

三段覆輪。カアル・アレクサンダアの右向胸像。彫刻技術は實に秀れてゐる。下部に「T.V.BERCKEL.F」の署名がある。右腕下斜面に「1778」の年銘がある。周縁部に「CAROL·ALEX·LOTH·ET·BAR·DUX·(ロオトリンゲン公、バアル公、カロルス・アレクサンドル)」の文字。Carolusは獨名Karlのラテン語形である。

Karl Alexander (1712~1780) は、マリア・テレジアの夫である神聖ローマ皇帝フランツ一世の末弟である。オオストリアの軍人としてトルコ、プロイセン等と戦った。1744年から1780年迄の間、マリア・テレジアは彼をハプスブルク領ネーデルラントの總督に任じ南ネーデルラント(ベルギイ)を統治せしめた。ベルギイ人からは非常に好意をもって迎へられた總督であった。

B。全左、裏。二段覆輪。キュウピッド達が繪畫、彫刻、建築、詩作等に勤む情景を表す。彫刻されてゐる大理石胸像はカアルのもので、表のレリーフを左向きにした形になつてゐる周縁部にラテン語で「ARTIUM LIBERALIUM TUTELA AC PRAESIDIUM (自由なる藝術の保護者、援助者)」の文字。

下部弦月形部にラテン語で「ACADEMIA BELGICA (ベルギイ・アカデミイ)」の文字。此のアカデミイは1722年、ブリュッセルに創設されたもので、カアル・アレクサンダアは藝術を奨励したのでアカデミイから此の章牌が發行されたのである。最下部に「T.V.B.」の署名がある。

ベルギイはスペイン、オオストリア、フランス、オランダ等に次次と支配されてゐたが、ベルギイ人にとって最も良い支配者だったのはマリア・テレジアであった。

總督のカアル・アレクサンダアはフランス語での呼稱Charles de Lorraine (シャルル・ド・ロレヌ)の方が良く知られており、ブリュッセルの「オオストリア地區」に今もシャルル・ド・ロレヌ宮殿と云ふのがあるさうである。

(元工藝管理官 松岡隆範 記)

## ◆ 平成17年7月～9月の貨幣セットの販売予定 ◆

販売区分	種類	販売価格	受付開始時期	参考
通信販売 (平成17年銘)	ドラえもん誕生35周年 2005ブルーフ貨幣セット	13,000円	7月下旬	受付開始時にDMでお知らせします。
	同 ミントセット	2,300円	同上	
	ミントセット	1,700円	9月中旬頃	
	テクノメダルシリーズブルーフ	7,500円	同上	
通年販売	平成17年銘ジャパンセット	1,900円		ミントショップ、インターネット等で販売中
	ペーパーウェイト	3,900円		
	記念日セット	2,000円		
	同上録音機能付き	2,900円		

## ★ ミントショップのご案内 ★

造幣局では、ミントショップをリニューアルし、皆様のお越しをお待ちしています。

店内では、金属工芸品や貨幣セットの展示及び販売を行っておりますが、より一層の製品の品揃えを図り、お客様のニーズにお応えできるよう頑張ってまいります。お近くにお越しの際には、ぜひお立ち寄りください。

局名	住所	営業日	営業時間	電話番号
本局（大阪）	大阪市北区天満1-1-79	月～金曜日（祝日及び年末年始は除きます。）	9:00～16:30	06-6351-5370
東京支局	東京都豊島区東池袋4-42-1	月～金曜日（祝日及び年末年始は除きます。）	9:00～16:30	03-3987-3584
広島支局	広島市佐伯区五日市中央6-3-1	月～金曜日（祝日及び年末年始は除きます。）	9:30～16:00	082-921-4000



本局（大阪）



東京支局



広島支局

# COIN DESIGNING INNOVATION THE MOST EXCELLENT WORK OF INTERNATIONAL COIN DESIGN COMPETITION 2004



メダル仕様  
材質：純銀  
直径：30mm  
重量：13.5g  
仕上：ブルーフライク仕上

## I CDC 2004メダルのご案内

I CDCとは、国際コイン・デザイン・コンペティションの略です。このコンペティションは、国内のみならず広く海外から貨幣のデザインを募ることにより、貨幣デザインの芸術性の向上を目指すために平成10年から毎年開催しています。

国際コイン・デザイン・コンペティション2004には、一般部門に17カ国66作品、学生部門に2カ国2作品という多数の応募をいただきました。

その中から最優秀に選ばれたヴォロジーミルタラン氏、オレクサンデルハルック氏、セルギーハルック氏（ウクライナ3氏共作）の「ウクライナの自然」をメダル化し、販売することいたしました。

### メダル図案説明（デザイン製作者のコメントより）

表：花、アオイ・ポピー・カミルレ・カンパニュラ 鳥、ヒバリ

これらは全てウクライナでは固有性、希少性、価値の面でさほど特別なものではありません。

これらはウクライナの自然を表現する典型的なものです。

裏：大山猫。これは肉食種に属する。この貴重な、毛皮で覆われた動物は、主にウクライナ・カルパチア山脈に生息しています。生存数は少なく、ヴォルガ州のManevytskyi地区のアクセスが難しい森に保護されています。この大山猫はウクライナの絶滅危機種リストに記載されています。

### 申込要領

● 同封の申込はがきに必要事項をご記入のうえお申込みください。7月下旬造幣局から払込用紙を送付いたします。

お届けは、8月下旬頃の予定です。

● 販売価格は、4,000円（消費税・送料込）です。

● お申込みは、7月22日（金）までに必着でお願いします。



JQA-QM9665

発行所	独立行政法人 造幣局
電 話	06(6351)6928
造幣局ホームページ	<a href="http://www.mint.go.jp/">http://www.mint.go.jp/</a>
編集兼発行	事業部販売事業課顧客サービス室
平成17年7月1日発行（第13号）	

このミントクラブはエコマーク商品に認定された再生紙を使用しています

表紙：世界文化遺産貨幣セット（紀伊山地の靈場と参詣道）・敬老貨幣セット  
裏表紙：CDC2004メダル



*Japan Mint*